

大会名 Competition	第42回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会 秋田県予選会
No. M-3	Year Month Day Time 2011 年 11 月 7 日 12 : 30
場所 Place	横手市増田体育館



秋田県高等学校体育連盟
バスケットボール専門部

チーム A		チーム B
湯沢翔北	(25 1st 15 13 2nd 16 13 3rd 10 27 4th 13 OT)	明 桜
78 ○		54 ●

主審:Referee
久米 克弥 (秋田)
副審:Umpire
長澤 允彦 (秋田)
テーブルオフィシャル:Table officials
平成高校バスケットボール部

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	／	伊 藤 文 音		0	0	0	0	1	4		佐々木 舞 子		-	-	-	-	-
5	×	佐々木 桃 子		13	1	5	0	4	5		齊 藤 明 梨		-	-	-	-	-
6	×	小 松 佳緒里	CAP	8	0	4	0	2	6	×	土 岐 環 奈		21	0	8	5	3
7	／	工 藤 愛里子		4	0	2	0	3	7	×	船 木 春 菜		0	0	0	0	2
8	×	高 橋 ゆつき		11	0	5	1	3	8	×	吉 田 奈津美	CAP	0	0	0	0	-
9	×	佐 藤 光		21	5	2	2	3	9	×	高 橋 千 智		9	1	3	0	-
10	×	加 藤 三津子		17	1	7	0	2	10		田 近 優 芽		-	-	-	-	-
11	／	関 美咲子		4	1	0	1	-	11	／	真 崎 菜 生		0	0	0	0	1
12		高 橋 春 香		-	-	-	-	-	12	×	熊 谷 春 花		22	2	6	4	-
13		佐 藤 良 奈		-	-	-	-	-	13		田 村 奈 穂		-	-	-	-	-
14		鎌 田 怜 実		-	-	-	-	-	14		加 藤 鈴		-	-	-	-	-
15		高 橋 忍		-	-	-	-	-	15		小 坂 朋 子		-	-	-	-	-
16		大 野 真 湖		-	-	-	-	-	16	／	鈴 木 美 聡		2	0	1	0	2
17		松 田 有 紀		-	-	-	-	-	17		瀬 田 川 由 布		-	-	-	-	-
18		藤 坂 結 有		-	-	-	-	-	18		齊 藤 咲 稀		-	-	-	-	-
19		最 上 朝 香		-	-	-	-	-	19		菅 原 美 智 央		-	-	-	-	-
20		高 橋 奈		-	-	-	-	-	20		菊 地 美 智 佳		-	-	-	-	-
21		柴 田 結		-	-	-	-	-	21		千 葉 実 優		-	-	-	-	-
コーチ		樋 渡 真							コーチ		嘉 藤 喜 隆						
Aコーチ		熊 谷 傳 裕							Aコーチ		都 築 幸 奈						
		合 計		78	8	25	4	18			合 計		54	3	18	9	8

※ ×:スター /:交代選手 PTS:ホイント 3P:3ホイントシュート 2P:2ホイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

女子決勝は3連覇を狙う湯沢翔北と、ここ2年優勝から遠ざかっている明桜との対戦となった。先手を取ったのは湯沢翔北。#10加藤の外角からのシュートで先制すると、#9佐藤の3Pシュート、#6小松のカットインで7-0と先行する。対する明桜は開始から2分半ころ、#6土岐のカットインでようやく得点を挙げるが、イージーシュートのミスが目立ち後が続かない。また、湯沢翔北の速い攻めを止めることができず第一ピリオドは25-15と湯沢翔北10点リード。

第二ピリオドは取られれば取り返す一進一退の展開。明桜は#6土岐、#12熊谷を中心としたオフenseで加点。湯沢翔北はコート上のメンバーがバランスよく加点する。終盤湯沢翔北の得点が止まり、明桜がやや点差を縮めて38-31の湯沢翔北7点リードでの折り返しとなった。

迎えた後半開始早々、湯沢翔北は#8高橋の速攻、#9佐藤、#11関の連続の3Pで一気に点差を15点差とする。しかし、明桜も#12熊谷の得点等で粘りを見せ、このピリオドも点差はあまり開かず、51-41の10点差で最終ピリオドへ。

最終ピリオドも出だして湯沢翔北がスパート。3連続ゴールで点差はこの試合最大得点差となる16点に。たまたずタイムアウトを取った明桜は、ボールへの執着心を見せたプレイで喰らいつくが追いつくまでには至らず、78-54で湯沢翔北が3連覇を飾った。